

雪舟くんを利用した人に特典。市内の飲食店など26店舗

市内経済の活性化と、総社市新生活交通「雪舟くん」の利用者増加の相乗効果を図ろうと、5月1日から「雪舟くんのり得！サービス」を開始しました。

このサービスは、雪舟くんを利用した人に限り受け取ることができます。雪舟くん乗車時に交付される利用証明書（タクシー料金助成券）を、このサービスに賛同した飲食店や商業施設、宿泊施設などで見せると、それぞれの店の特典サービスを受けられます。

サービスを開始した5月1日には、賛同店の一つである天満屋ハピータウンリブ総社店でサービス開始セレモニーを開

催。市長から賛同店の代表6店舗に賛同店表示板が渡されました。

サービス賛同店の一覧は、雪舟くん車内や待合所などに置いてあります。

サービスの内容や有効日、サービス提供時間などは賛同店によって異なりますので、一覧や賛同店を確認してください。



5月1日のサービス開始セレモニーで、市長から賛同店表示板が渡された

総社警察署と相互支援の協定
おかやま愛カードと雪舟くんの普及

総社警察署と市は、「おかやま愛カード」の普及と「雪舟くん」の利用促進を相互支援する協定を4月18日に締結しました。

「おかやま愛カード」は、岡山県警察本部が運転免許証を自主返納した65歳以上の高齢者に発行しているカードです。市は、4月1日から雪舟くんをより利用しやすくするため、同カードを平成24年4月1日以降に取得した人に対し、申請により雪舟くんの利用券30回分を交付しています。

問い合わせ 人権・まちづくり課 安全安心係 (☎92-8249)



総社警察署と相互支援の協定
おかやま愛カードと雪舟くんの普及

総社警察署と市は、「おかやま愛カード」の普及と「雪舟くん」の利用促進を相互支援する協定を4月18日に締結しました。

「おかやま愛カード」は、岡山県警察本部が運転免許証を自主返納した65歳以上の高齢者に発行しているカードです。市は、4月1日から雪舟くんをより利用しやすくするため、同カードを平成24年4月1日以降に取得した人に対し、申請により雪舟くんの利用券30回分を交付しています。

問い合わせ 人権・まちづくり課 安全安心係 (☎92-8249)

臨時市議会
5月臨時市議会が5月10日に開かれ、平成23年度一般会計補正予算や工事請負契約締結の変更など、報告1件、承認4件、議案2件を審議し、原案どおり承認、可決されました。

一般会計補正予算は、市税や市債など、歳入金額の確定により、市の貯金である財政調整基金に3億5000万円を積み立てるものなど。これ以外では、現在工事中の清音神在本線の工事請負契約を変更する契約締結の議案が可決されました。また、同工事請負契約に関連して、議員提案による市長への問責決議案も可決されました。

市長は、今後このようなことが起きないよう方策を講じてまいりたいと陳謝しました。

くらしき作陽大学・総社市包括協定締結記念

ピアノコンサート
～ヴェルシーニンが贈る夏の調べ～

音楽や教育、まちづくり、人材育成などの分野で、連携・交流を深めるため、くらしき作陽大学と市は昨年11月、「くらしき作陽大学と総社市との連携協力に関する協定」を締結しました。この協定の締結を記念し、同大学のモスクワ音楽院特別演奏コース特任准教授で世界的ピアニストのアレクサンドル・ヴェルシーニン氏を招き、ピアノコンサートを開催。曲目はショパンの「軍隊ポロネーズ」などを演奏します。

2012.7.8(日) 13:00 開演
市民会館 入場無料

※全席自由。入場整理券が必要。市役所玄関、各支所・出張所、中央公民館で6月1日から配布開始（先着順）。入場整理券は官製はがきでも受け付けます。住所、氏名、電話番号、希望人数を明記のうえ申し込んでください



アレクサンドル・ヴェルシーニン
ジーナ・バックウアー記念国際コンクールの受賞者。第1回ウラディミール・ホロヴィッツ記念国際コンクール第2位およびロシア音楽最優秀演奏特別賞を受賞。

問い合わせ・申込先 企画課 企画調整係 (☎92-8213、〒719-1192 中央一丁目1番1号)

社団法人岡山県宅地建物取引業協会備中支部と協定締結

より具体的な不動産情報の提供が可能に

問い合わせ 建築住宅課 営繕住宅係 (☎92-8287)



協定書に署名・押印する社団法人岡山県宅地建物取引業協会の谷本泰敏備中支部長(写真左)と市長

社団法人岡山県宅地建物取引業協会備中支部と市は4月19日、不動産情報の提供に関する協定を市役所で締結しました。

協定書には、市長と同支部の谷本泰敏支部長が署名・押印。この協定により市は、災害時など市民から民間賃貸住宅の情報を必要とする問い合わせがあったときには、同支部の会員の不動産会社などを紹介します。

谷本支部長は「不動産情報を提供するシステムが市民に根ざしていくことを期待しています」と話しました。

今後、市建築住宅課の窓口で同支部のパンフレットを配布したり、市ホームページで情報提供をしていく予定です。